

# KTK いづみ福祉会を 守る会だより

2018. 夏 NO.54



からはじまりました…



2002年 法人化  
観音寺へ

いづみの歩み  
30周年を迎えます！

## 30周年にあたって

社会福祉法人 いづみ福祉会  
事業部長 須河 浩一

「養護学校卒業後の進路がない私たちの子どもにとって卒業式はめでたくない」「私は、障害のあるわが子の葬式を出した後、死ぬことにしている」「子どもとはずっと一緒に暮らしたいけど、自宅での私の介助は限界。このままでは共倒れ」「ボクも働きたい。作業所行きたい。友達ほしいねん」

1988年のいづみ共同作業所の開所の裏側には、このような切羽詰った現実がありました。

いづみ共同作業所は、6人のご利用者・2人の職員、200万円の予算で出発しました。30年経った現在、ご利用者は延べで約500人、職員は125人、予算は4億円を超えています。事業も生活介護、自立訓練、就労継続B型、グループホーム、放課後等デイサービス、居宅介護、移動支援、短期入

所、相談支援など17事業を数え、日中活動や作業だけでなく、生活そのものを支え、家族を支え、障害児の豊かな子ども時代を支えることができるようになりました。それは地域や守る会の方々のご支援があればこそです。

しかし、冒頭に書いた「切羽詰った状況」は解決したわけではありません。予算は200倍になりましたが、障害児者の生活の質が200倍になったわけではないのです。

これからのいづみは、引き続きその質を求めて歩んで参りたいと思います。

これまでのご支援、本当に有難うございました。そして、これからもよろしくお願いたします。

～いづみは30周年を迎えます～  
9月1日(土) 記念式典を開催します！！

本年でいづみ共同作業所時代から30周年を迎えるにあたり、記念式典を開催し、お世話になった皆さんに感謝をお伝えするとともに、一緒にお祝いをしていただければと思います。

思い返せば…いろいろなことがありました。30年の歴史を振り返り、これからの未来に向けて、考えるきっかけにもしていきたいと思います。

楽しい企画も用意していますので、当日はぜひお越し下さい。

いづみ福祉会  
30周年記念式典

～第6回 いづみまつり～

日時： 2018年9月1日(土)

13:30～15:30  
(13:00開場)

場所： 加茂文化センター

あじさいホール

日程：

13:00 開場

13:30～ 記念式典

理事長挨拶

来賓祝辞

30周年記念映像上映

14:15～ 記念コンサート

地元の音楽家の皆さんによる

コンサートです♪

- バイオリン&サクソ&歌唱&  
ピアノのアンサンブル
- ピアノ連弾

1階

- ロビー
  - ・ ワーキングセンターいづみ  
パン・ラスクの販売  
草木染商品などの販売
  - ・ ワーキングサポートちくたく  
手作り商品の販売  
喫茶コーナー

● ホール

- ・ 記念式典
- ・ 記念コンサート

2階

● 研修室

【展示内容】

- ・ 事業所紹介パネル
- ・ 児童デイサービス
- ・ ワーキングセンター美術クラブ

当日、お越しいただいた

守る会の会員様には、

30周年記念誌を進呈

いたします！

同封の引換券をご持参下さい。

みなさん！ぜひ★

遊びにいらして下さい！！





30周年記念誌を制作しました！！

タイトルは『 わたしたち 』です。

30周年を記念し、記念誌「わたしたち」を発行いたします。

あんなこともあったなー、こんなことも載せたいなーと悩みながら、編集しました！

ぜひ、多くの方に手に取って読んでいただきたいです。

内容を少しご紹介します。（土井）

ご挨拶・お祝いの言葉

### 第2章 HISTORY

～いづみの歴史～

いづみ共同作業所の立ち上げから、

今までを振り返ります。

現光寺時代、里時代

観音寺時代

『わたしたち』です！

タイトルは…

### 第1章 POWER

～いづみの力～

いづみ福祉会の現在の8つの拠点についてまとめています。

… 事業内容、現在の取り組みや施設長の思いをご紹介します。

### 第3章 NEXT

～いづみの未来～

いづみ福祉会の未来について、考えていきます。

\* 1 家族様 1 冊ずつの配布とさせていただきます。

あらかじめご了承ください。

## いづみ福祉会を守る会のヒストリー ..HISTORY.....

「いづみ福祉会を守る会」の前身は「いづみ共同作業所を守る会」で、1994年に設立されました。無認可の共同作業所時代、運営費が大幅に不足していました。そのことを当時の加茂町社協の会長さんに相談をしたところ、「よっしゃ、分かった」と和東町、笠置町、南山城村の各社協、民生児童委員協議会、身体障害者協議会の各会長さんに協力を依頼して下さり、あっという間に後援会が組織されました。

その後、法人化の際に、守る会の役割は終わったとして、解散する案も出ましたが、「障害者の問題は法人化だけで解決されるものではない」と、「いづみ福祉会を守る会」に改称され、現在もご支援をいただいています。

- 現在の会員数
  - ・ 個人会員様 485名
  - ・ 団体会員様 23団体
- 今までいただいたご支援
  - ・ 会費収入等の総額 18,834,777円
  - ・ いづみへの寄付金や物品寄贈の総額 12,469,898円

～ご支援ありがとうございます。～  
これからもよろしくお願いします。

# 平成 29 (2017) 年度 いづみ福祉会 事業・決算報告

## 事業報告の概括

1. 『いづみ☆みらいプロジェクト』4年目としての課題実現を進めました。合わせて、4月より、社会福祉法人制度改革にともなう新制度に合わせて、新理事会・新評議員会を編成し、新定款にそって法人運営を行いました。
2. サービスの質の向上に向けて、人権擁護の全職員研修会（前期、後期）、事業部職員専門研修を2回開催、それぞれの事業所における実務研修など職員研修に積極的に取り組みました。合わせて、外部研修にも積極的に職員を参加させました。
3. 共同作業所開設から30周年を迎えるにあたっての記念誌の準備を進めました。

## 決算報告（資金収支計算書による）

収入	金額	支出	金額
事業活動	409,320,364	事業活動	361,150,097
その他活動	4,835,887	その他活動	401,952
就労支援事業	14,727,986	就労支援事業	14,694,025
施設整備等寄付金	1,866,000	借入金償還	6,108,000
		固定資産取得	5,887,486
		積立資産	22,000,000
合計	430,750,237	合計	410,241,560

当期資金収支差額	20,508,677
----------	------------

- \* 事業活動 収入：ご利用者支援での支援費、補助金などの収入  
支出：人件費、水光熱費などの事業費、事務費などの支出
- \* その他活動 収入：給食費、研修講師謝礼などの収入  
支出：建物の改修、車両購入、借入金の返済、長期積立などの支出
- \* 就労支援事業 収入：ご利用者作業による製品製造の販売収入や下請け作業の工賃収入  
支出：製品製造に関わると材料費や販売活動に関わる支出

ご利用者の支援に対する支援費や補助金収入が昨年度、はじめて4億円を超えました。

それにともない、人件費も増え、収入に対する人件費割合は70%近くとなっています。決算での収支差額は約2000万円となりました。いづみ福祉会として、将来に向けた施設建て替えなどに対する積み立てが不足しているため、今年度も2000万円の積み立てを行います。

平成30年度から国の報酬体系も新しくなり、厳しい単価設定となっていますが、今後もより安定した法人運営を目指して、取り組んでいきたいと思ひます。

総務部長 土井 知恵



## 安心していただける給食を



スタッフ 3 人で 70 食ほどの給食を作っています。Q&A でご紹介いたします。

Q：気をつけている点は？

A：野菜たっぷりに・・・「忙しくて朝ごはんは簡単に。」そんな方も多いと思います。不足になりがちな野菜。給食で 1 日必要量の半分（150g）以上を摂っていただけるように献立を組んでいます。旬のものは価格も手ごろで、たっぷり召し上がっていただきます。

Q：他には？

A：なるべく手作りで・・・ご利用者には身体の弱い方、アレルギーの方も多いです。加工品には好ましくない添加物も多いので、なるべく避けて、国産の材料と良質の調味料で作っています。

Q：どんなものを手作りしていますか？

A：ハンバーグ、唐揚げ、とんかつ、魚のフライ、肉団子などのメニューはもちろん、ポン酢、ドレッシング、そうめんだしなども手作りしています。

Q：昆布やかつお、椎茸でだしをとると聞きましたが、インスタントだしではいけないですか？

A：だしを、しっかり・・・多くのインスタントだしや「～の素」にはアミノ酸（グルタミン酸ナトリウム）が含まれています。ご高齢のご利用者も多くなり、高血圧、糖尿病などが心配です。自然の旨みがあると、薄味でも美味しく、塩分や砂糖分の摂り過ぎを防ぐことができます。

最後に… ご利用者、「美味しい！」と満足いただき、ご家族に「いづみの給食食べていたら、安心や。」と信頼いただける、そんな給食を今後も心を込めてお作りしたいと思います。

### 事務局より

\*\*\*\*\*

『いづみ福祉会を守る会』 2017 年度決算は以下の通りです。

(2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日)

今年度は会費より、いづみ福祉会に検査キットの寄付を行いました。

【単位；円】

ご支援いただき、	金額	支出	金額
前年度繰越金	1,211,911	発送経費	31,575
会費（個人）	435,000	KTK会費	6,380
会費（法人・団体）	37,000	消耗品・施設利用料	57,553
丸大食品幹旋料	13,651	たより作業費	59,560
預金利子	1	振替手数料	22,672
		総会（役員会）経費	3,458
		寄付（検査キット）	183,940
		次期繰越金	1,332,425
合計	1,697,563	合計	1,697,563





## ワーキングセンター



### ～草木染めクラフト販売～

- 9/1(日) 30周年記念式典
- 9/3(月)～9/6(木) 奈良町物語館 プチ販売会
- 9/22(土)～9/31(日) 第二回奈良町物語館作品展

染班：どこにもない自然豊かな色彩のショール作成中！  
織班：只今、かばんの新作開発中！乞うご期待!!

### ～パン販売～

新作パンが発売されました。湯種製法のもっちり食パンに自家製あんが入った、「もっちりあん食パン」です!!!  
一つ一つ丁寧に手作りしているため数に限りはありますが、ぜひ一度ご賞味ください。

## サービスセンター インフォメーション

### ① 事業所全体研修～支援の糧に～

3/31(土)、ご利用者宅での支援を意識した調理実習を行いました。4班に分かれ、二班は肥満傾向の方、もう二班は高齢で嚙む・飲むが難しい方、との想定で食べたいものを相談して決め、それを他の班に伝えて調理してもらい、できた料理の味・見た目・調理方法が自分たちのイメージに合っているかを確かめることで、普段ご利用者のご希望にどれだけ添えているかを考えよう!というのが目的です。各班さまざま知恵を絞り、例えば肥満傾向の方への煮魚にはショウガを効かせ

て代謝UP↑↑、高齢班に出す餃子は蒸してもその一方で「ショウガ効き過ぎ!?」「焼き餃子が出ると思ってた…」といった声もあり、調理支援の難しさにご利用者とのコミュニケーションの大切さに改めて気付かされる一日となりました。(三船)



【煮魚の写真】

### ② ガイドヘルパー（移動支援従事者）養成研修開催!!

毎年恒例のガイドヘルパー養成研修、本年度は7/7(土)と7/8(日)に講義を行い、実地研修を9月までに1日行う予定です。良き学びの機会になれば嬉しいです☆(三船)

## 地域活動支援センター

去る5月17日に、地域活動支援センターいづみでは、外出行事で宇治まで行ってきました。この行事の企画段階からご利用者の皆さんと話し合い、往復の交通費が¥1,000以下の所という要望をもとに、面白そうなスポットを路線図に記入していただき、その中から行き先を投票で決定。

当日は総勢12名で市街地をブラブラ散策し源氏物語ミュージアムや氏神社を訪れ、駅前のお茶屋さんで抹茶のスイーツを堪能しました。暑かったけれども、面白そうな店があったり、普段とは違うみんなの側面を発見したりして楽しかった!との感想をいただきました。(神田)





# ペットボトルロケット打ち上げ

## ～日本宇宙少年団～

木津川分団 南本 光男

日本宇宙少年団というのは、地球や宇宙などの学びを通して、理科や科学が好きになる子供を育てようという目的で活動する全国組織です。指導するリーダーは、全員がボランティアです。

その活動の一つに、ペットボトルと画用紙などでロケットの機体を作り、水と空気を燃料代わりにして打ち上がる「ペットボトルロケット」というのがあって、宇宙少年団の重要な活動の一つとなっています。

そんな中、一昨年夏、いづみ福祉会の職員の方から私のところに「子供たちが喜びそうなので、ペットボトルロケットの指導をしてほしい。」というお話があり、他のリーダーと相談してお手伝いすることにしました。

打ち上げ当日、色とりどりの模様を描いたペットボトルロケットを手にして、いづみの子供たちが当尾の郷会館に集まり、ロケットの打ち上げを行いました。

高く、そして遠くまで飛ぶもの、すぐ近くに落下するもの、方向が定まらずに建物の屋根の上に飛んでいくものなど様々でした。

しかし、発射の時に声を揃えて行うカウントダウン、うまく飛んだ時の歓声と満面の笑みはとても印象的で、お手伝いをしている私たちの方が元気をもらえる暑い夏の午後のひと時となりました。

## ひとり住まい、最高！！～体験談学習会～

いづみ家族会会長 青山 まり子

4月25日、平成30年度総会終了後、「ひとり住まい体験談」をお聞きしました。年齢や障害特性、家族構成もばらばらのご利用者がそれぞれの「ひとり住まい、最高！」と実感されていることに共感しました。

29歳の方は、学齢期はパニックを起こし、家族、時には学校や地域で大騒ぎになったことなどお母さんから伺いました。ただ、彼は、宿泊訓練、ヘルパーの見守り対応など段階的に時間をかけて、成長と生きる力を身につけ「ひとり住まい」を獲得しました。

60歳の方は、約9年間の入院を経て、10年前の出来事をきっかけに、いづみ福祉会との繋がりができました。その後、ヘルパー、訪問看護師等4つの事業所を活用、制度を利用しながら、アパートで「ひとり住まい」をされています。

64歳の方は、身体の麻痺などがあり長年施設に入所されていましたが、今は、実家の山城町で夜間の数時間以外は、家事、見守り等制度を利用し、「ひとり住まい」ができているとのことでした。

「ひとり住まい」を支援しているいづみ福祉会職員の適切なアドバイスと粘り強い取り組みを再認識し、家族会も「ひとり住まい」を応援していきたいと思いました。





# 会費納入にご協力下さい！！



2018年度の会費納入をお願いします。同封の振込用紙をご利用ください。  
個人会費は一口 1,000 円、団体（法人）会費は一口 3,000 円です。  
法人の窓口を持って来ていただくことも大歓迎です。

（2018年2月24日～2018年6月7日受付分）

会費納入をいただいた方々です。（敬称略、順不同）

小松泰文	小宮山繁	魚島和子	巽千鶴代	山本安廷	稲垣きみ子
大川曠	宮嶋良造	堀啓子	樋口正雄	高原和子	奥和美
今西義江	廣末洋子	岡澤吉治	中林清美	北森仁	田中富美子
坂口美千代	吉岡久美子	深山國男	家田正彦	地曳高士	仲野とくみ
澤田康子	福岡節子	大石文彦	西岡清美	生駒基達	瓶原朱実
洞正子	林毅	杉岡照美	竹中和子	岡田敦子	秦良彰

\*郵便局からの情報が届くまでに時間がかかり、この期間にお振込みをいただいたにもかかわらず、お名前を掲載できていない方がおられる可能性があります。  
ご迷惑をおかけし、申し訳ありません。

## ご寄付ありがとうございました

いづみ福祉会および守る会に多くの方々からご寄付をいただきました。ありがとうございます。

（2018年3月5日～2018年7月2日受付分）

お名前をご紹介します、お礼に代えさせていただきます。（順不同）

石崎敬子様 ・池口由記子様 ・岡本光里様 ・村上智乃様 ・馬場久代様 ・塚本好美様  
 吉田美予様 ・阪田モーターズ様 ・姫野千代美様 ・来住弘之様 ・いづみ福祉会家族会様  
 西山嘉章様 ・鈴木久代様 ・松原雅子様 ・奥和美様 ・安藤紀世子様 ・粟谷和彦様  
 柳原洋子様 ・吉村智明様 ・澤吉祐美子様 ・黒田和代様 ・よつば様 ・広尾操様  
 大久保愛様 ・小出様 ・井上石油様 ・坂本利正様 ・山田多賀子様 ・藤井幸代様  
 池崎様 ・土井信子様

現金、歯ブラシ、ポケットティッシュ、コップ、ハンカチ、扇風機、トイレトペーパー、紅茶、茶碗  
かばん、おもちゃ、タオル、ファイル、お菓子、バランスボール、スティックシュガー、マグカップ、衝立、椅子、お茶、フ  
ライパン、お皿、小鉢、ウェットティッシュ、ガーゼ、洗浄機、掃除機、粉石鹸、ベッ  
アイマスク、タオル、ビーズ、バンドエイド、湯飲み、ポカリスエット、ミシン、アルミ箱、ざぶとん  
掃除機取り換えパック、食べ物（はちみつ、スナックエンドウ、タケノコ、キヌサヤ、小松菜、水菜、麺、ジャガイモ、玉  
ねぎ、万願寺唐辛子、茄子）

ご寄付いただいたものは、有効に活用させていただいております。厚くお礼申し上げます。

また、ご家庭に不要なタオル、掃除機、アイロン、扇風機、食洗器、洗濯洗剤、マグカップ、お湯呑み、  
お茶碗、雑巾、ビーズがありましたら、よろしくお願いします。

### 編集 いづみ福祉会を守る会

連絡先 社会福祉法人 いづみ福祉会 内

〒619-1143

京都府木津川市加茂町観音寺石部8番地

TEL:0774-76-7210 FAX:0774-76-0070

URL:<http://www.idumi-fukushikai.or.jp>

#### ◀ 編集委員 ▶

ボランティア団体:西嶋 いづみ家族会:青山

法人職員:濱、大久保、藤田、丸岡伸、土井